校報

はちもり

八峰町立八森小学校

目指す子ども像
①よさを伸ばし合う子ども
②つながりを大切にする子ども
③自らとふるさとを拓く子ども

校訓：海のように 波のように 岩のように

令和５年８月２８日(月)　第１７号　文責：安部　晃幸

長い夏休みが終了し、いよいよ今日から２学期がスタートしました。
大きな事故やけがもなく、子どもたちは元気に登校してきました。これもひとえに保護者の皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。
今日は２学期始業式が行われ、代表児童が「夏休みの思い出と２学期のめあて」を立派に発表してくれました。なお、朝から体育館内の気温が高いことから、始業式は各教室（動画配信）で行いました。
２学期も保護者の皆様のご協力とご理解を得ながら、子どもたちの健やかな成長のために教育活動を進めてまいります。夏休み中の人流の増加により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大も心配されますが、学校としても油断せず感染予防対策に努めてまいります。
２学期もどうぞよろしくお願いします。

二年　岡本　夏摘さん

私の夏休みの思い出は二つあります。一つ目はピアノのコンクールで金賞をとれたことです。「小さな円舞曲」という曲をひきました。この曲はワルツといって、踊りやすい曲なので、ピアノの先生にすすめられました。本番では、ゆっくりとひくことや強いタッチで本番では、九月に秋田市のアトリエでレッスンをしました。毎日練習するようにしていました。大きな会場なので、後ろにまで聞こえるように演奏したいと思います。

二つ目は、学期末に行った海水浴です。水夜だけでしたが、海に入ったり、遊んだりしました。ぽっかりと浮かぶ花火を見ました。花火がきれいでした。

二学期は、運動会や体育の授業で、鉄棒をがんばることです。ドッジボールでは、相手の気持ちを考えたり、相手をよく読んだりすることです。

二つ目は、国語と道徳をがんばることです。お話をよく読んで、考えたことを発表したりしたいです。

二学期は、今までできたことができるようになったり、跳び箱などをすることができるようになったりすることです。

二学期は、相手の気持ちを考えたり、相手をよく読んだ

郡市席書大会入賞者の紹介

硬筆　優秀賞

１年	石井　碧人	須藤　碧生	井川　新菜	小野　幸来	神垣五十鈴	熊谷維千花
	奈良　藍咲	日沼ななみ	吉村　優凛			
２年	石井　隼生	金田　陽音	庄内澄海麗	菊地　　陸		

硬筆　優良賞

１年	岩城　福愛					
２年	秋田谷瑛仁	岩城　陽太	菊地　志雄	菊地　隆心	小山　　楓	佐藤　奏介
	岡本　夏摘	小林　虹華	武田　恵茉	成田　彩莉	菊地　美結	

半紙　金賞

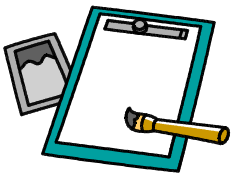
３年　須藤　幸音　　５年　千葉みいな　　６年　白鳥　夢芽

半紙　銀賞

３年	金田　琳人	小林　心陽			
４年	佐藤　　心	難波　日菜	原田　苺衣	日沼　玖愛	吉田萌々羽
５年	船越　波玖	大橋唯知愛	金田　紗幸		
６年	菊地　瑠空	西澤　玲那			

半紙　銅賞

３年	工藤　修太	吉村　駿佑	田森　結美			
４年	須藤　碧恩	新岡　優陽	神垣　千歳	菊地　　桃	庄内　香海	
	須藤　　聖	山本　愛実				
５年	日沼　友成	吉村　瞭佑	門脇　陽菜	高橋　美緒		
６年	小野　　晄	神垣　天宣	加賀谷紅亜	成田　彩芽		



半紙　入選

３年	菊地　大惺	須藤　安絆		
４年	野村　恵侍	渡部　　隼	鈴木　百華	
５年	小林　青羽	佐藤　玲咲		

全国学力・学習状況調査結果（Ｒ５年４月実施・６年生）７月３１日発表

〈本校の結果（全国平均と県平均との比較）〉

科目	国語	算数	
全国	◎	◎	◎比較５.０～10.０％上 ○比較０.０～ ５.０％上 △比較０.０～ ５.０％下 ▲比較５.０～10.０％下
県	◎	◎	

全国学力・学習状況調査の結果が発表されました。

秋田県は国語は小中とも全国トップクラスだったものの、中学英語は全国平均以下。全体としては「全国でも良好な成績」だったようです。

本校は全国平均と県平均をどちらも１０％以上回り、良好な結果でした。

このあと、解答の分析結果を踏まえて、より一層の補充指導に努めたいと思います。

つぶやき

この夏、はまったもの・・・

この夏、私がはまったものがあります。それはBSで再放送されている「あまちゃん」です。時間に追われることのない日曜の朝、テレビの前に座って、１週間分６話連続をまったりと観て過ごすのが日課となりました。

「はまった」と表現しましたが、特段、好きな俳優さんがいるわけでもなく、脚本家の宮藤官九郎さんに興味があるわけでもありません。はまった理由は、次の二つです。

一つ目は、主人公のアキやアイドルグループGMTのメンバーが話すお国言葉（方言）です。当時の流行語となった「じぇじぇじぇ」を始めとする方言の独特の響きが、共通語では伝わらない感情や思いを劇中で伝えてくれています。方言はその地域の文化や暮らしそのものであるといえます。方言指導されているとはいえ、決して上手とは言えない方言を使いながら、一生懸命演じている若い俳優さんたちの姿を観て、微笑ましい気持ちになりました。

二つ目は、多くの脇役たちのクセの強さです。方言がさらにそれを際立たせ、笑いを誘います。彼らの一挙一動が、地方の魅力（悪い部分も）をうまく表現しているように感じます。

方言を介して地方の風土や人情のおもしろさを発信しているところが、このドラマ全体の大きな魅力のようなと気がします。

今年の夏休みは、感染症の対策をしながら久しぶりに遠くに住む親せきや祖父母に会いに行った人もいたことでしょう。

そこの地方の言葉に触れ、鮮やかな気持ちになったり、温かい気持ちになったりした人もいます。

共通語でしょうか。

方言は様々な美しさがあります。

切ないもの・・・

方言で使われていきたいもの・・・